



2学期指導主事訪問 10/26(木)



教師の授業力向上を目的に、桐生市教育委員会学校教育課より2名の指導主事の先生を迎え、1年1組・2組、2年2組、3年1組、4年1組、5年1組、あおぞら1組の7学級で研究授業を行い、午後全教職員で授業研究会を行いました。

今年度は、「自ら学び、自己の学びを深める児童の育成」を研修のテーマとして、児童が意欲的に学習に向かい、その結果自分がどのくらい学力が身に付いたかを振り返りながら、学習を深めていける児童を育てていこうと教職員は力を入れております。4月より、国語ブロック、算数ブロック、体育・図工・音楽ブロックの三つのグループに分かれ、授業力向上に向けての研修等を積み重ねてきました。

特に今回は、1年の国語科の提案授業を通して、「語と語や文と文との続き方に注意しながら、つながりのある文や文章を書けるようにする力を身に付けさせる」ことを中心に授業研究会を行いました。パソコンが世の中に広がっている現代においても、文や文章を書くという行為は、人間生活では切り離せません。その基本をしっかり身に付けさせることはとても大事なことです。今回、どのような授業の工夫をすれば、書く力を付けられるか、全教職員で十分討議しました。そのことが今後生かされ、神明小の児童の表現力向上につながることを願います。



桐生市小学校理科学習発表会

10/19(木)に、桐生市小学校理科学習発表会が開催されました。本校から、5年生清水颯太君・桑原悠羽さん、6年生阿部ナオさんが参加しました。発表テーマは、次のとおりです。

清水君 「葉脈標本を作ろう」

桑原さん 「表面張力」

阿部さん 「桐生でとれる鉱石」



教師めざし頑張る教育実習生

10月2日（月）から10月30日（月）までの約4週間、地元広沢町にお住まいで本校卒業生の中里美由希さんが、4年1組で教育実習を行っています。

中里さんは、都内の大学で法学の勉強をし卒業した後、教員を目指そうと別の大学に入り、教育学について学んでいる学生さんです。来年度は、中学校でも教育実習をして、小学校と中学校の教員免許取得を目指しているそうです。

今回、前島教諭と永井教諭を中心として、本校の全教職員から指導を受けながら、授業を行ったり、休み時間には子供たちと一緒に元気に校庭を走り回ったりと、意欲的に取り組んでいます。本校で、教師としての資質・能力をしっかりと学んで、いずれは桐生の子供たちのために尽力していただきたいと思います。



体力向上～持久走の練習始まる



写真は、朝の運動の場面です。10月11日（水）より、持久走大会に向けて、練習が始まりました。これから水曜日の朝は、全校児童が、それぞれ学年に振り分けられたコースを一生懸命走ります。

最近では、11月29日（水）に予定されている持久走大会に向けて、朝登校してすぐに、休み時間にと、校庭を走る子供たちの姿が増えてきました。

子供のうちから足腰を鍛え、持久力を付けることは、大事なことです。県内でもインフルエンザで学年閉鎖や学級閉鎖をする学校がすでに出てきました。日頃から体を鍛え、病気に負けない体をつくれるよう頑張ってもらいたいと思います。継続は力なり。



桐生市「子ども議会」の開催

この度、10月21日（土）に、桐生市議会本会議場で、桐生市子育て連・桐生市教育委員会主催で、「子ども議会」が開催されました。本校からは、代表で6年生の柿田果奈弥さんが参加し、「音楽のあふれる町桐生」について、子ども議員の1番目に提案をしました。堂々とした態度で、立派な提案ぶりは、本物の議員さんに負けないくらいでした。

